

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 30 日 (2020.7.30)

【公表番号】特表 2019-519615 (P2019-519615A)

【公表日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【年通号数】公開・登録公報 2019-027

【出願番号】特願 2019-520488 (P2019-520488)

【国際特許分類】

C 07D 211/66 (2006.01)

C 07D 401/12 (2006.01)

C 07D 405/12 (2006.01)

A 61K 31/445 (2006.01)

A 61K 31/4545 (2006.01)

A 61K 31/4523 (2006.01)

A 61K 31/506 (2006.01)

A 61K 31/501 (2006.01)

A 61K 31/497 (2006.01)

A 61P 25/24 (2006.01)

A 61P 25/22 (2006.01)

C 07D 401/14 (2006.01)

C 07D 215/26 (2006.01)

A 61K 31/357 (2006.01)

【F I】

C 07D 211/66 C S P

C 07D 401/12

C 07D 405/12

A 61K 31/445

A 61K 31/4545

A 61K 31/4523

A 61K 31/506

A 61K 31/501

A 61K 31/497

A 61P 25/24

A 61P 25/22

C 07D 401/14

C 07D 215/26

A 61K 31/357

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 19 日 (2020.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

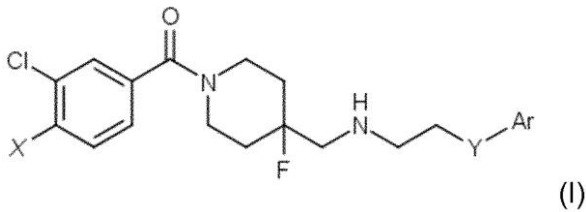
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I) :

【化 1】



[式中、

・ X は、C l または F を表し；

・ Y は、O、S または NH を表し；

・ Ar は、アリール、ヘテロシクロアルキル縮合アリールまたはヘテロアリールからなる群から選択され、該基は、ハロ、-OR₁、-NR₂R₃、-NR₄COR₅、-NR₆C(O)OR₇、-SR₈、-S(O)R₉、-SO₂R₁₀、-SO₂NR₁₁R₁₂、-OCOR₁₃、-CO₂R₁₄、-CONR₁₅R₁₆、-OCO₂R₁₇、-OCONR₁₈R₁₉、-COR₂₀、-CF₃、ニトロ(-NO₂)、シアノ(-CN)、-(C₁~C₆)アルキル基、ピラゾールおよびピロリジンから選択される 1 個または数個の基で置換されていてもよく、ここで、R₁~R₂₀ は、お互いに独立して、H、メチルまたはエチルである]

で示される化合物、またはその薬学的に許容される塩もしくは溶媒和物。

【請求項 2】

請求項 1 記載の化合物を含む、医薬。

【請求項 3】

活性成分として請求項 1 記載の化合物を、1 種類以上の不活性担体または他の薬学的に許容されるビヒクルと併せて含有する医薬組成物。

【請求項 4】

うつ病の処置および / または予防のための、請求項 2 記載の医薬または請求項 3 記載の医薬組成物。

【請求項 5】

大うつ病性障害の処置および / または予防のための、請求項 2 記載の医薬または請求項 3 記載の医薬組成物。

【請求項 6】

DSM-IV による双極型大うつ病の処置および / または予防のための、請求項 2 記載の医薬または請求項 3 記載の医薬組成物。

【請求項 7】

HAMD (「ハミルトンうつ病尺度」) 尺度を用いて 26 を超えるスコアまたは MADRS (モンゴメリー・アスベルグうつ病評価尺度) 尺度にて 35 を超えるスコアで評価された重篤度を有するうつ病の処置および / または予防のための、請求項 2 記載の医薬または請求項 3 記載の医薬組成物。

【請求項 8】

運動障害の処置および / または予防のための、請求項 2 記載の医薬または請求項 3 記載の医薬組成物。

【請求項 9】

L-DOPA 誘発ジスキネジアの処置および / または予防のための、請求項 2 記載の医薬または請求項 3 記載の医薬組成物。

【請求項 10】

不安の処置および / または予防のための、請求項 2 記載の医薬または請求項 3 記載の医薬組成物。